

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査結果を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや検査結果を利用することを  
ご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 消化管手術周術期における凝固線溶動態の後方視的検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 消化器腫瘍外科

【研究責任者】 松本紘典

(愛媛大学医学部附属病院 消化器腫瘍外科 (救急科))

【研究の目的】

当院で行った消化管手術症例を対象として、血液凝固線溶系分子マーカーを用いた周術期凝固線溶動態と下肢超音波検査を用いた血栓性合併症の発生状況を調査します。これらの結果を用いて、凝固線溶系分子マーカーを用いた血栓性合併症の早期発見の方法や抗凝固療法の適応設定を明らかにします。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 平成 28 年 9 月から平成 29 年 12 月までに愛媛大学医学部附属病院消化器腫瘍外科で待機的に下部消化管手術を行った患者さん

(利用するカルテ情報) 性別、年齢、診断名、手術情報、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<データ管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院 消化器腫瘍外科・救急科

松本紘典

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院消化器腫瘍外科 松本紘典

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-964-5111